

§ デジタル温度コントロール デジタルサーモスタット MH1210W 使用説明書 §

・正面ディスプレイ・ボタン配置



・配線・取り付け

後部の配線ターミナルを露出するには下図の様にマイナスドライバーでツメを押し下げます。強く押しすぎると折損します。



フロントパネル等にはめ殺して使用する際はオレンジ色のホルダ横のボタンを押すと移動できます。



・各端子の役割(極性無し)

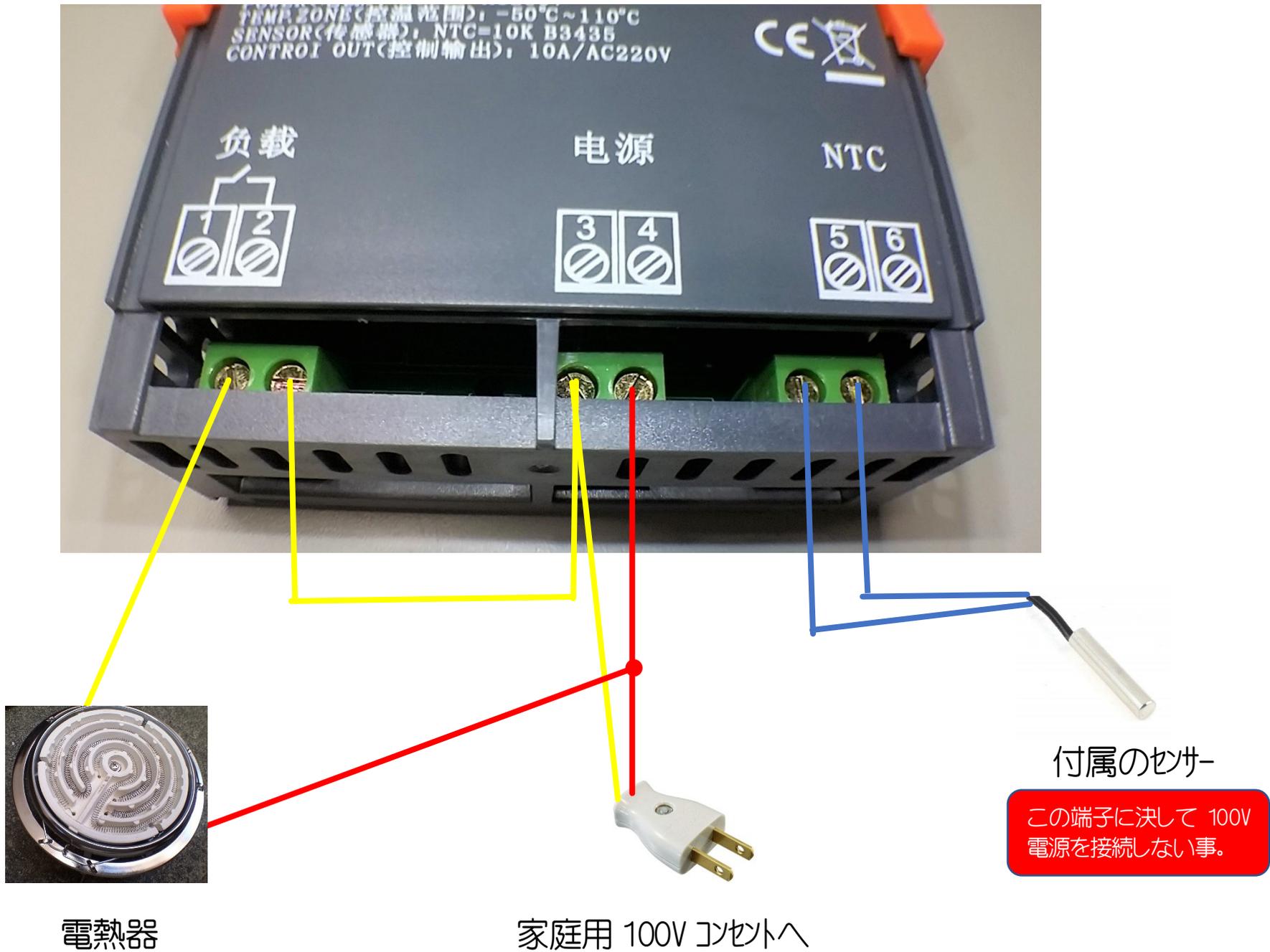
负载 = 負荷 1-2

電源 = 電源 3-4

NTC = NTC センサ端子 5-6



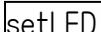
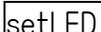
• 実態配線例 (燻製器・温燻器など)



※コントローラーの動作を設定する

a.電源を入れたら初期設定をしましょう。一度設定するとコンセントを抜いても記憶しています。

1.  ボタンを長押しします。

2.デジタル画面左の  が点灯します。(そのまま放置すると  が消灯し通常動作に戻ってしまいます。)

3.   ボタンを押します。

画面表示が HC → A7 → CA → PU → H5 → L5 → d  とローテーションします。必要な所で  ボタンを短押しして以下の各設定に進みます。

○ヒーターモード Or クーリングモード 設定

1. **HC** と表示されたら  ボタンを短押しします。

2.   ボタンを押すと **H** と **C** が交互に表示されます。

3. **H** が表示されたら  ボタンを短押しします。セット完了。

●例えばスイッチ接点にヒーターを接続する場合は(熱する Heating なので「H」)、冷房機器を接続するなら(冷やすので Cooling の「C」)を指定します。

○運転タイマーの設定

1. **A7** と表示されたら  ボタンを短押しします。

2..初期値は「0」タイマー無効です。  ボタンを押すと数値が増えていきます。

3.目的の時間が表示されたら  ボタンを短押しします。セット完了。

この数値を設定すると表示部に「現在温度」と「残り運転時間」が交互に表示されます。

設定時間が来て OFF になると「OFF」が表示され「稼働中 LED」が消灯します。復帰する場合はコントローラーの電源を一旦 OFF 後 ON にします。

●例えば 7 時間運転したら電源 OFF にしたい時は 7X60min=420 とセットします。

○キャリブレーション(精度調整) 設定

1. **CA** と表示されたら⑤ボタンを短押しします。
 - 2.初期値は「0」精度調整なしです。  ボタンを押すと値が増減します。
 - 3.指定する数値が表示されたら⑤ボタンを短押しします。セット完了。
- 例えば実際の温度が 50℃で本器の表示が 52℃となっていたら「-2」とセットします。

○オンディレイタイマー設定

1. **PU** と表示されたら⑤ボタンを短押しします。
 - 2.初期値は「0」遅延なしです。 ボタンを押すと値が増加します。
 - 3.指定する数値が表示されたら⑤ボタンを短押しします。セット完了。
- 例えば指定された温度になってスイッチ ON のタイミングであっても設定値(分)だけ ON になるのを遅らせます。

○高 温度制御範囲設定

1. **H5** と表示されたら⑤ボタンを短押しします。
 - 2.初期値は「110」℃(上限)です。  ボタンを押すと値が増減します。
 - 3.指定する数値が表示されたら⑤ボタンを短押しします。セット完了。
- 例えば値を「90」とすると目標温度設定で、それ以上の温度設定ができなくなります。初期設定のままが良いでしょう。

○低 温度制御範囲設定

1. **L5** と表示されたら⑤ボタンを短押しします。
- 2.初期値は「-50」℃(下限)です。 ▼ ▲ボタンを押すと値が増減します。
- 3.指定する数値が表示されたら⑤ボタンを短押しします。セット完了。

●例えば値を「-20」と設定すると目標温度設定で、それ以下の温度設定できなくなります。初期設定のままが良いでしょう。

○指定温度差で ON の設定

1. **d** と表示されたら⑤ボタンを短押しします。
- 2.初期値は「1.5」℃です。 ▼ ▲ボタンを押すと値が増減します。
- 3.指定する数値が表示されたら⑤ボタンを短押しします。セット完了。

例えば値を「-5.0」に設定すると、目標温度設定が「60」℃にセットしてあった場合「60」℃でいったんスイッチ OFF になり

OFF のまま温度が下がっていった「55」℃になったら再びスイッチ ON となります。

つまり 55℃～60℃の範囲で温度コントロールされます。より厳密な温度管理が必要であれば小さく、リレー接点の消耗を節約したければ大きくします。

b.目標温度の設定方法

1. **⑤** ボタンを 短 押しします。
- 2.デジタル画面左の **setLED** が点灯します。(そのまま放置すると **setLED** が消灯し通常動作に戻ってしまいます。)
- 3.▼ ▲ボタンを押して目標温度の数値が表示されたら⑤ボタンを短押しします。セット完了。

▼ ▲ボタンを長押しすると増減表示がスピードアップします。初期状態では-50℃～110℃の範囲で設定できます。

仕 様

型 番: MH1210W

使用電源: AC90V~AC250V (俗に言う電源フリー?米国やヨーロッパでも使用可)

消費電力: 3 w 未満

制御温度: -50°C ~ 110°C

センサー: NTC=10K Ω B3435 (negative temperature coefficient) サーミスタ抵抗値 10K Ω (25 $^{\circ}\text{C}$ 時)

制御出力: 10A/AC250V (100V 使用だと 20A 可能なのだろうか未検証)

動作環境温度: -20°C ~ 70°C

湿 度: 90% 結露しないこと

商品サイズ: 約 8.5 x 7.5 x 3.45 cm

本情報によって生じたいかなる損害も補償するものではありません。商用使用は認めません。できる YoneDIY dekiruyone.com 解釈 説明 pdf